

決算状況（2020年3月期） および今後の事業計画について



2020年9月4日

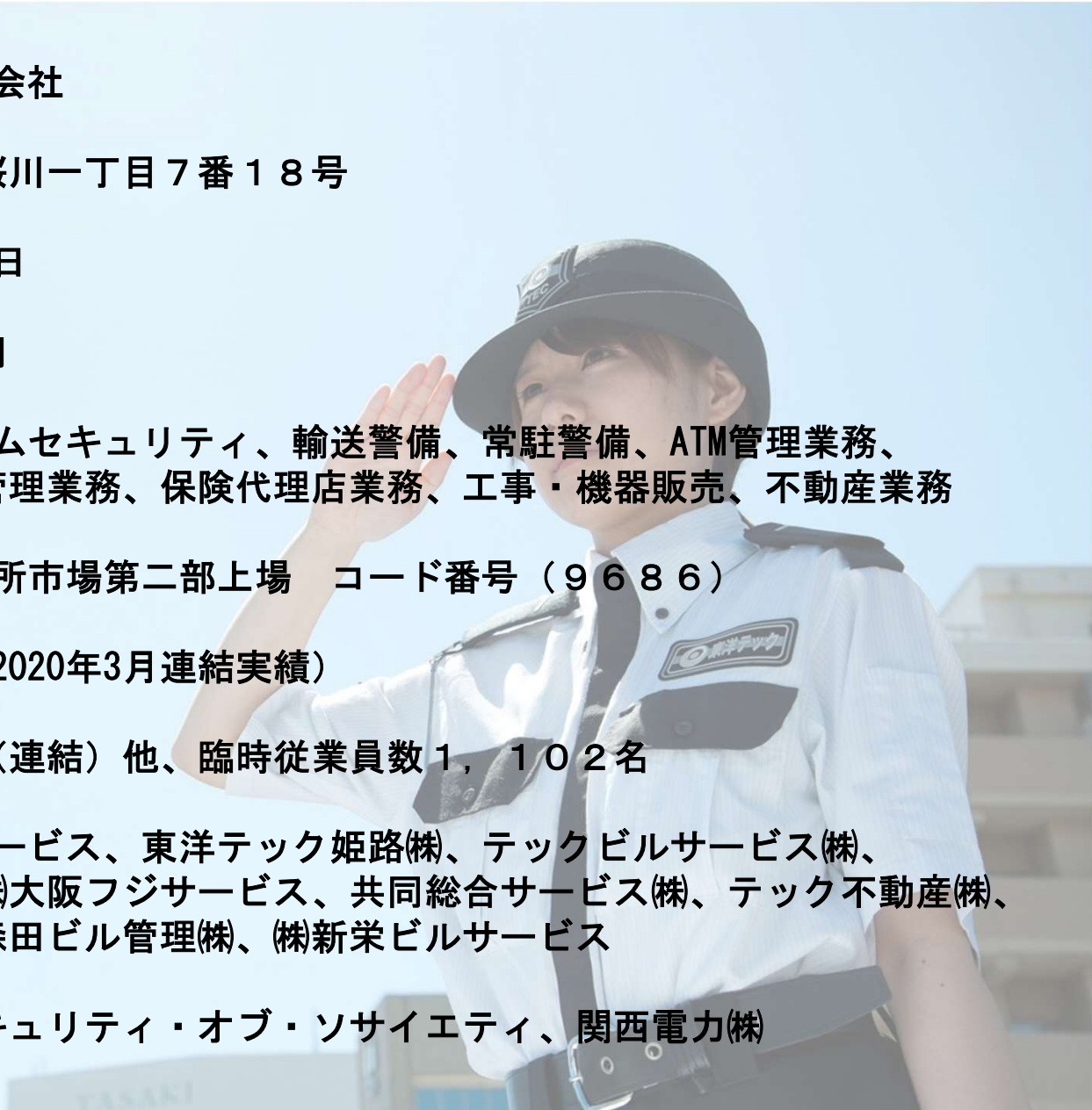
人・街・未来をまもる



東洋テック株式会社

証券コード：9686

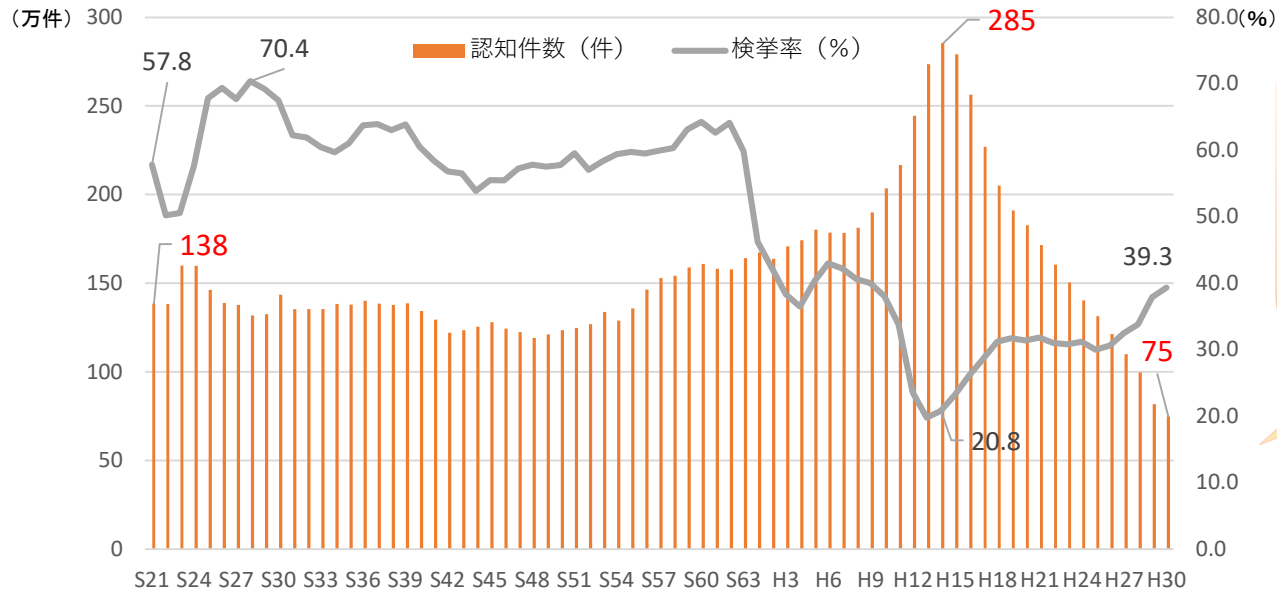
- ◆ 会社名 東洋テック株式会社
- ◆ 本 社 大阪市浪速区桜川一丁目7番18号
- ◆ 設 立 1966年1月5日
- ◆ 資本金 46億18百万円
- ◆ 事業内容 機械警備、ホームセキュリティ、輸送警備、常駐警備、ATM管理業務、ビル総合管理業務、保険代理店業務、工事・機器販売、不動産業務
- ◆ 株 式 東京証券取引所市場第二部上場 コード番号(9686)
- ◆ 売上高 248億円(2020年3月連結実績)
- ◆ 従業員数 1,596名(連結)他、臨時従業員数1,102名
- ◆ 連結対象会社 (株)東警サービス、東洋テック姫路(株)、テックビルサービス(株)、(株)大阪フジサービス、共同総合サービス(株)、テック不動産(株)、森田ビル管理(株)、(株)新栄ビルサービス
- ◆ 主要提携会社 (株)関電セキュリティ・オブ・ソサイエティ、関西電力(株)



年月	概要
1966年1月	大阪市南区に機械警備、施設警備を主たる事業目的とする東洋警備保障(株)(現 東洋テック(株))を設立 福德相互銀行を設立母体とし、創業に賛同出資した企業の多くも金融系
1967年2月	機械警備業務を開始
1968年2月	輸送警備業務を開始
1980年5月	金融機関のキャッシュサービスコーナーの自動運行管理業務を開始
1982年9月	CD総合管理を行うATM管理業務を開始
1988年4月	東洋警備保障(株)から東洋テック(株)に社名を変更
1990年12月	大阪証券取引所市場二部に上場
2001年9月	関西電力(株)、日本パナユーズ(株)とホームセキュリティ共同会社「(株)関電セキュリティ・オブ・ソサイエティ」(関電SOS)設立
2002年6月	関電SOSのホームセキュリティサービスを開始
2013年7月	東京証券取引所市場第二部に移行

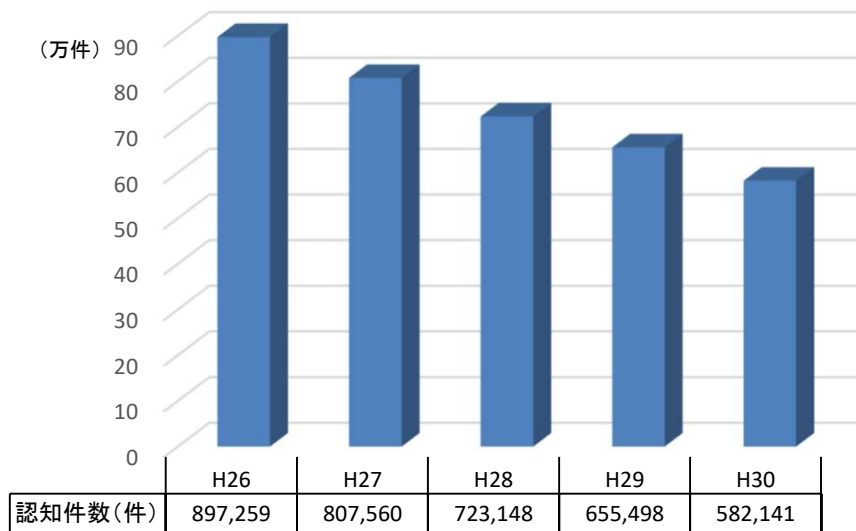
(出典：警察庁)

刑法犯認知件数と検挙率

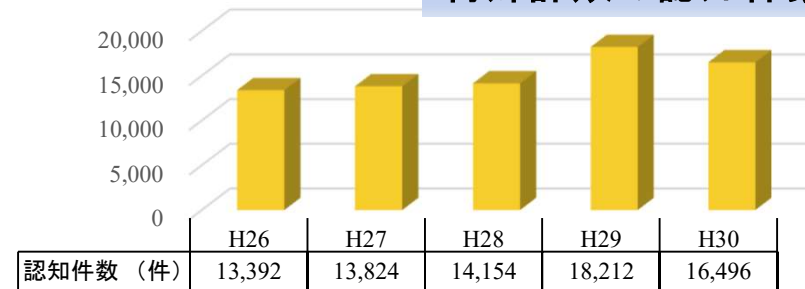


全体の犯罪件数は減少している一方で、特殊詐欺やサイバー犯罪等の件数は増加傾向となっている。

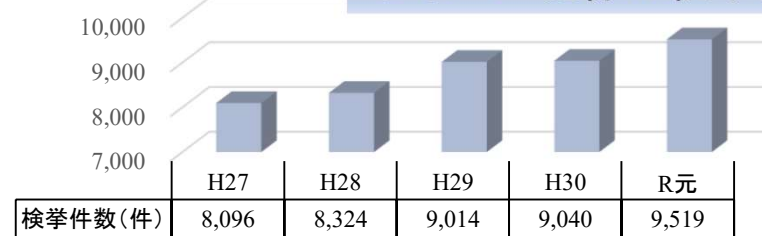
窃盗犯総数の認知件数



特殊詐欺の認知件数



サイバー犯罪の検挙件数



2020年3月期決算概要



2020年3月期の概要

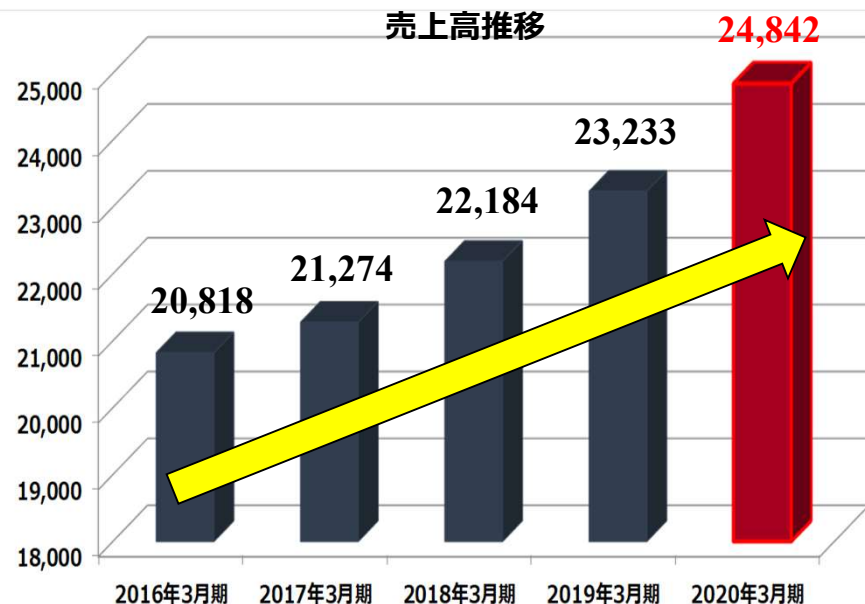
(単位：百万円)

	2019/3 実績	構成比	2020/3 実績	構成比	前年度比	前年度比 (増減率)
売上高 (セグメント別)	23,233	100.0%	24,842	100.0%	1,609	6.9%
警備事業	17,302	74.5%	17,205	69.3%	△ 97	-0.6%
ビル管理事業	5,656	24.3%	6,914	27.8%	1,258	22.2%
不動産事業	275	1.2%	723	2.9%	448	162.9%
営業利益	1,029	100.0%	1,079	100.0%	49	4.8%
警備事業	720	70.0%	407	37.7%	△ 312	-43.3%
ビル管理事業	174	16.9%	117	10.8%	△ 57	-32.8%
不動産事業	96	9.3%	512	47.5%	415	432.3%
調整額	38	3.7%	42	3.9%	4	10.5%
経常利益	1,204	—	1,253	—	48	4.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	705	—	861	—	155	22.1%
1株当たり当期純利益(円・銭)	66.83	—	82.57	—	15.74	23.6%

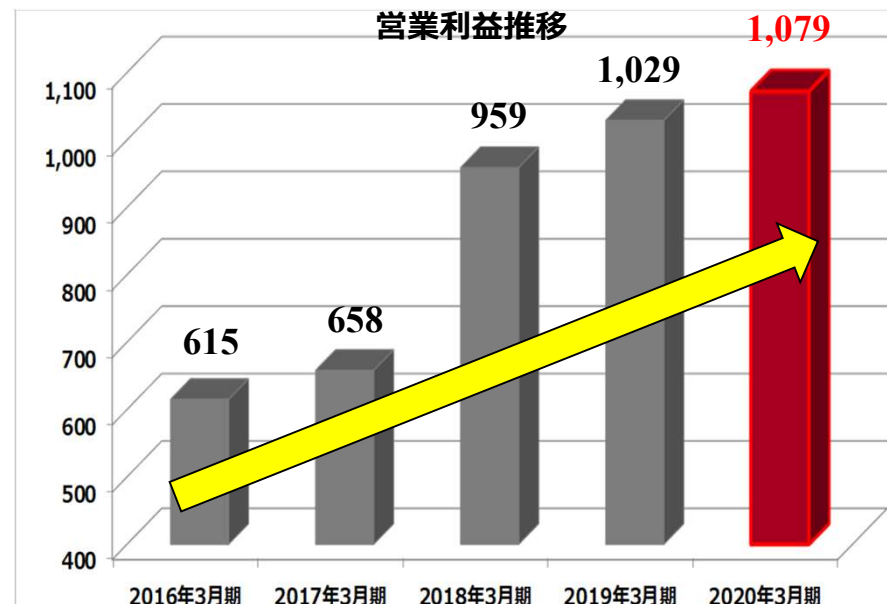
(注) 事業別利益の調整額は、各事業間の取引消去によるものです。

業績の推移（連結）グラフ（単位：百万円）

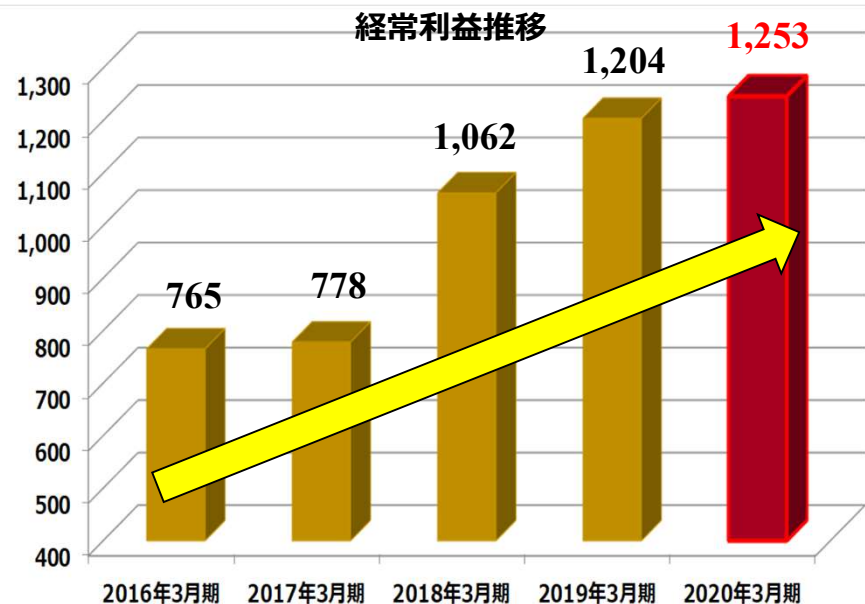
売上高推移



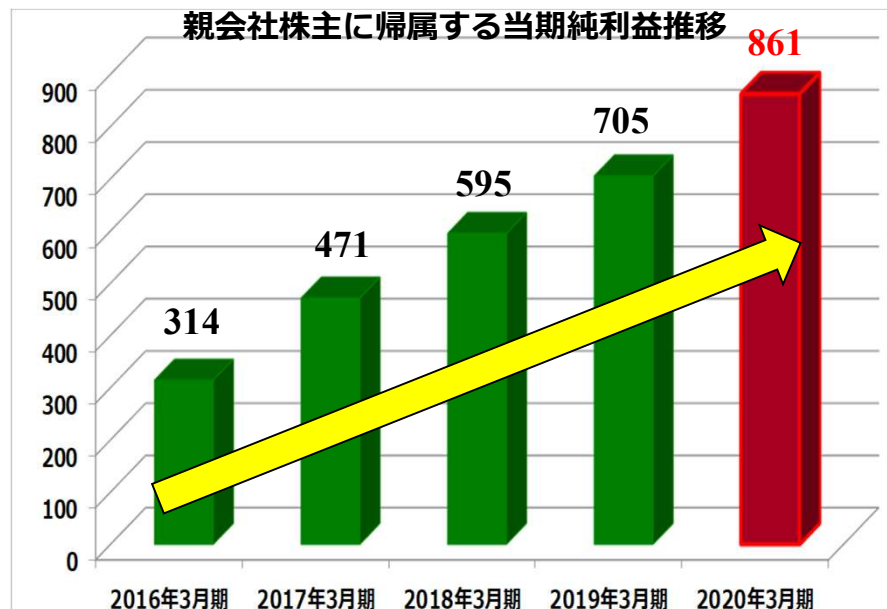
営業利益推移



経常利益推移



親会社株主に帰属する当期純利益推移



(ご参考) 単体及び子会社各社の業績

東洋テック

(単位：百万円)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	2019/3	2020/3	2019/3	2020/3	2019/3	2020/3	2019/3	2020/3
東洋テック	16,952	16,859	636	371	972	685	614	392
東警サービス	1,518	1,511	97	67	114	79	74	51
東洋テック姫路	1,032	1,135	107	131	108	131	67	81
テックビルサービス	4,473	4,671	104	136	107	139	67	87
大阪フジサービス	1,220	1,183	71	53	75	59	57	39
共同総合サービス	994	1,043	35	38	36	40	23	26
森田ビル管理	—	1,107	—	△72	—	△39	—	82
テック不動産	47	405	△33	324	△33	324	△22	211
連結業績	23,233	24,842	1,029	1,079	1,204	1,253	705	861

(ご参考) 連結損益計算書の状況

東洋テック

(単位：百万円)

		2019/3	2020/3		増減要因
				前年度比	
売上高 (業務別)	機械警備	7,242	7,229	△ 12	金融機関前年度値下げの影響
	輸送警備	1,370	1,536	166	りそなG r. メール便元受受託
	施設警備	2,724	2,873	148	常駐警備/新規受注好調
	A T M管理	1,886	1,821	△ 64	ATM管理4 Qに取扱量急減
	工事・機器販売	1,743	1,494	△ 249	消費増税とコロナウイルスによる減少
	その他警備	839	792	△ 47	停解、緊急通報減少等
	ビル管理	7,150	8,415	1,265	子会社増加、スポット受注好調
	不動産	274	677	403	大口仲介案件成約
売上原価		18,064	19,244	1,180	子会社増加、受注量増加
売上総利益		5,169	5,598	428	
販売費および一般管理費		4,140	4,519	379	処遇改善、TVCM、移転費用等
営業利益		1,029	1,079	49	
経常利益		1,204	1,253	48	
税金等調整前当期純利益		1,162	1,324	161	特別利益増加
親会社に帰属する当期純利益		705	861	155	

(ご参考) 営業費用・原価費用の状況

東洋テック

(単位：百万円)

	2019/3	2020/3	前年度比	
	金額	金額	金額	増減率
人件費	10,279	11,252	973	9.5%
物件費	3,192	3,320	127	4.0%
減価償却費	794	775	△ 19	-2.4%
のれん償却額	118	87	△ 31	-26.4%
賃貸用不動産償却費	40	63	22	54.8%
不動産事業費用	68	56	△ 11	-17.5%
警備外注費	6,243	6,983	739	11.8%
機器保守外注費	65	74	8	12.9%
貸倒引当金繰入	△ 0	6	6	—
営業費用合計	20,803	22,618	1,815	8.7%
工事発注費	218	231	12	5.8%
機器仕入代	1,182	913	△ 268	-22.7%
工事機器費用計	1,400	1,144	△ 256	-18.3%
販管・原価費用合計	22,204	23,763	1,559	7.0%

(ご参考) 営業外損益・特別損益の状況

(単位：百万円)

営業外損益	2019/3	2020/3	前年度同期比
受取利息	0	0	△0
受取配当金	93	105	12
その他	125	124	△0
営業外収益計	219	230	10
支払利息	23	35	12
その他	21	20	△0
営業外費用計	44	56	12
特別損益			
投資有価証券売却益	1	61	59
その他	1	193	192
特別利益計	2	255	252
固定資産除却損	44	142	97
固定資産売却損	-	0	0
投資有価証券評価損	-	41	41
特別損失計	44	184	139

(ご参考) 連結貸借対照表の状況

(単位：百万円)

		2019/3	2020/3		増減要因
				前年度比	
資 産 の 部	流動資産	15,198	13,811	△ 1,387	
	現金及び預金	5,330	5,505	174	当期利益の増加
	受託現預金	6,624	5,106	△ 1,517	前期末休日（日曜）要因
	売掛債権	2,261	2,479	217	期末月の機器販売増
	固定資産	15,669	16,069	400	
	建物及び構築物	1,791	1,776	△ 7	
	土地	5,113	5,823	710	東大阪センター用地取得、森田ビル管理分増加
	投資有価証券	4,892	4,512	△ 380	保有株式値下がり、一部売却
	資産合計	30,868	29,881	△ 986	
負 債 の 部	流動負債	5,707	4,795	△ 911	
	短期借入金	500	580	80	運転資金（TEC-CD）増加
	未払法人税等	144	404	260	東洋テック・テック不動産の納税額増加
	預り金	2,139	599	△ 1,539	前期末休日（日曜）要因
	未払費用	574	517	△ 57	
	固定負債	4,349	4,240	△ 109	
	長期借入金	3,040	2,984	△ 56	約定返済による減少
	繰延税金負債	663	530	△ 133	投資有価証券の時価減少
	負債合計	10,056	9,035	△ 1,020	
	自己株式	△ 765	△ 863	△ 97	持合い解消による自社株式取得
	純資産合計	20,811	20,845	34	
	負債純資産合計	30,868	29,881	△ 986	

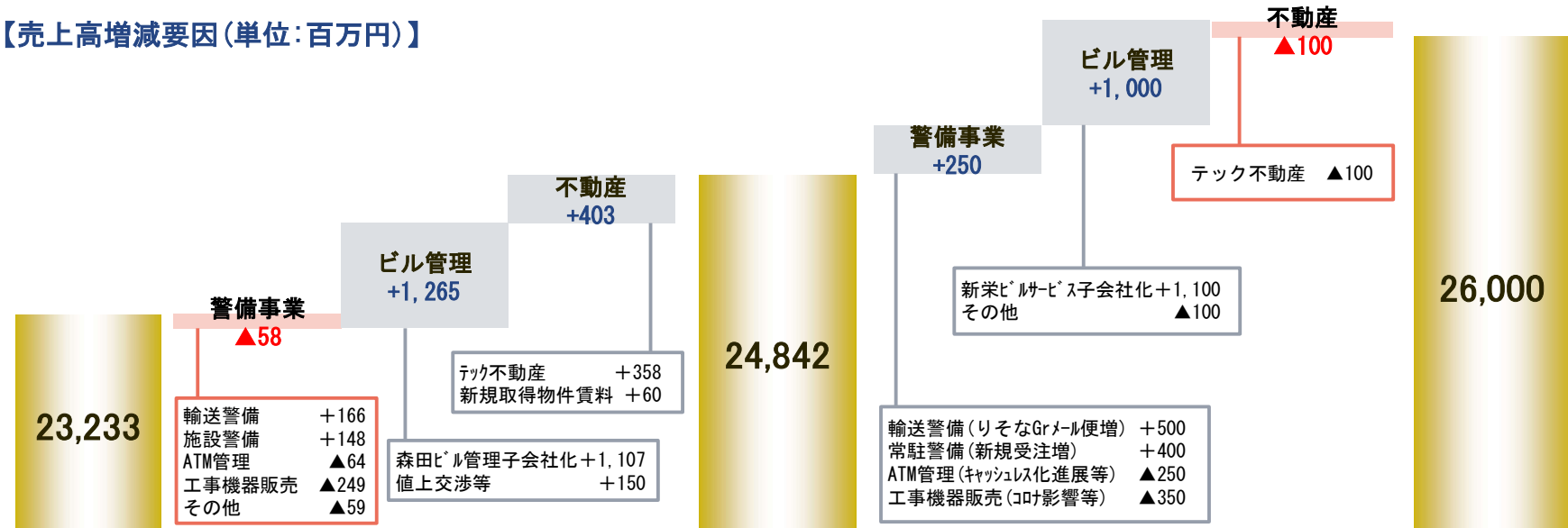
	2020年3月期 (実績)	2021年3月期	
		予想	前期比
売上高	24,842百万円	26,000百万円	1,158百万円
営業利益	1,079百万円	600百万円	▲479百万円
経常利益	1,253百万円	720百万円	▲533百万円
配当	年間30円	年間30円	—

2021年3月期（売上・利益の増減要因）

	2019/3期実績	2020/3期実績	前期比
売上高	23,233 百万円	24,842 百万円	+1,609 百万円
営業利益	1,029 百万円	1,079 百万円	+50 百万円

	2020/3期実績	2021/3期見込	前期比
売上高	24,842 百万円	26,000 百万円	+1,158 百万円
営業利益	1,079 百万円	600 百万円	▲479 百万円

【売上高増減要因(単位:百万円)】



【営業利益増減要因(単位:百万円)】



2019/3期

2020/3期

2021/3期

会社の株式に関する事項

東洋テック

大株主上位10社（自己株式994,112株除く）

2020年3月末時点 株式数

順位	株主名	所有株式数	持株比率
1	セコム株式会社	2,914,100 株	27.9 %
2	関西電力株式会社	1,535,900 株	14.7 %
3	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (りそな銀行再信託分・株式会社関西みらい銀行退職給付信託口)	451,090 株	4.3 %
4	株式会社りそな銀行	400,000 株	3.8 %
5	A I G 損害保険株式会社	335,210 株	3.2 %
6	東洋テック従業員持株会	293,961 株	2.8 %
7	株式会社ユニテックス	257,500 株	2.5 %
8	株式会社ディー・ケイ	250,000 株	2.4 %
9	セントラル警備保障株式会社	241,700 株	2.3 %
10	株式会社三井住友銀行	204,980 株	2.0 %
合計		6,884,441 株	65.9 %

発行する株式数	20,800,000 株
発行済株式数	11,440,000 株
自己株式数	994,112 株
一単元の株式数	100 株

株主数

株主数	1,337 名
単元株主数	1,216 名

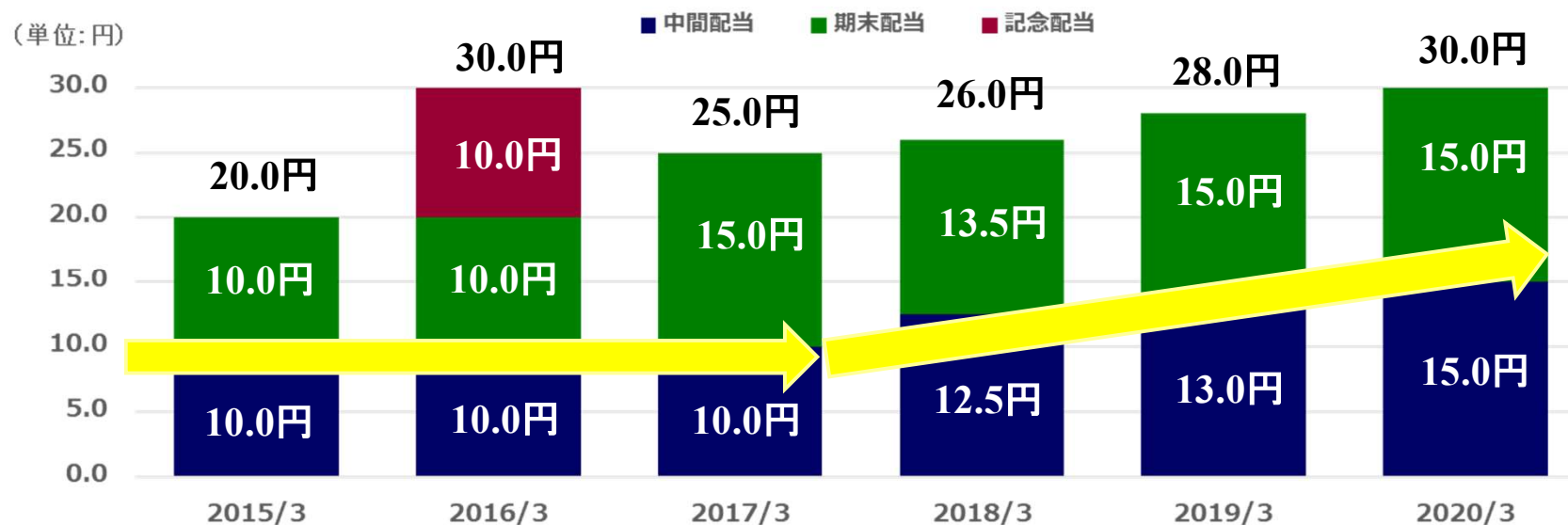
株主数増減（対前年度末比）

株主数	+136 名
単元株主数	+122 名

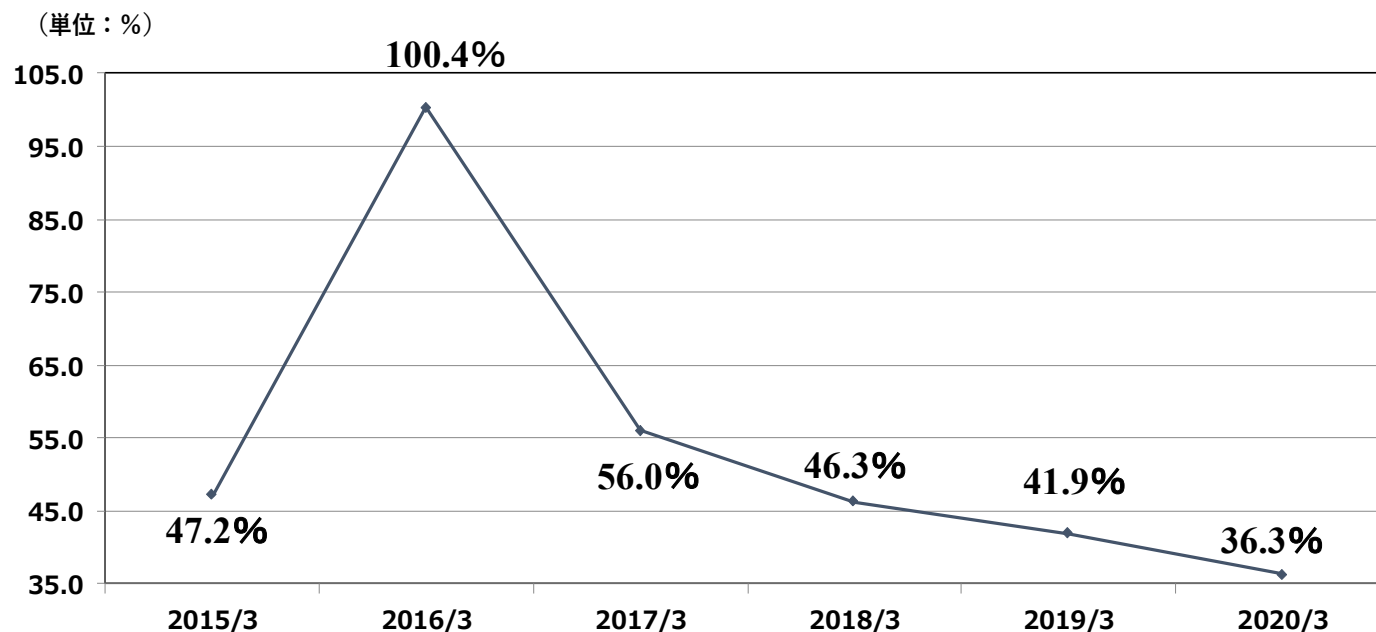
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(りそな銀行再信託分・株式会社関西みらい銀行退職給付信託口)
⇒ 株式会社関西みらい銀行が、保有当社株式を、退職給付信託に信託

(注) 持株比率は、自己株式（994,112株）を控除して計算しています。
また、小数点2位を四捨五入して表示しています。

配当金の推移



配当性向の推移



配当方針

安定配当に加え、
業績に連動した配当を
目指します。



経営指標の推移

項目		2017/3	2018/3	2019/3	2020/3
総資産額	百万円	26,354	28,665	30,868	29,881
純資産額	百万円	19,544	20,549	20,811	20,845
自己資本比率	%	74.2	71.7	67.4	69.8
EPS(1株当たり利益)		44円67銭	56円11銭	66円83銭	82円57銭
PER(株価収益率)	倍	24.6	21.4	17.1	11.3
1株当たり配当金(年間表示)		25円00銭	26円00銭	28円00銭	30円00銭
PBR(株価純資産倍率)	倍	0.60	0.62	0.57	0.51
BPS(1株当たり純資産)		1,847円04銭	1,934円30銭	1,984円83銭	2,003円78銭
ROE(株主資本利益率)	%	2.42	3.00	3.51	4.13
ROA(総資産純利益率)	%	1.79	2.08	2.29	2.88
配当利回り	%	2.27	2.16	2.44	3.19
配当性向	%	56.0	46.3	41.9	36.3

今後の事業計画について



SDGsの取組み

1. 国籍・年齢・性別にとらわれない働きがいのある仕事と安全安心な職場環境を構築します

- ・健康経営の実施
- ・働き方改革の実施
- ・多様な人材の積極的活用



2. 全ての人々が安全安心に暮らせる時代・社会環境に即したサービスを提供します

- ・画像監視サービスの提供先拡大など、顧客満足度の高い高品質なサービスを提供



3. 環境に配慮した企業活動を継続するとともに、未来社会に適合するサービスの提供に努めます

- ・カラーコピー抑制など、紙削減推進
- ・社用車のエコ車両化推進
- ・タブレットやプロジェクターの活用



4. 健全で透明性の高い企業経営に努めます

- ・社員へのコンプライアンスプログラム実施
- ・ガバナンス強化

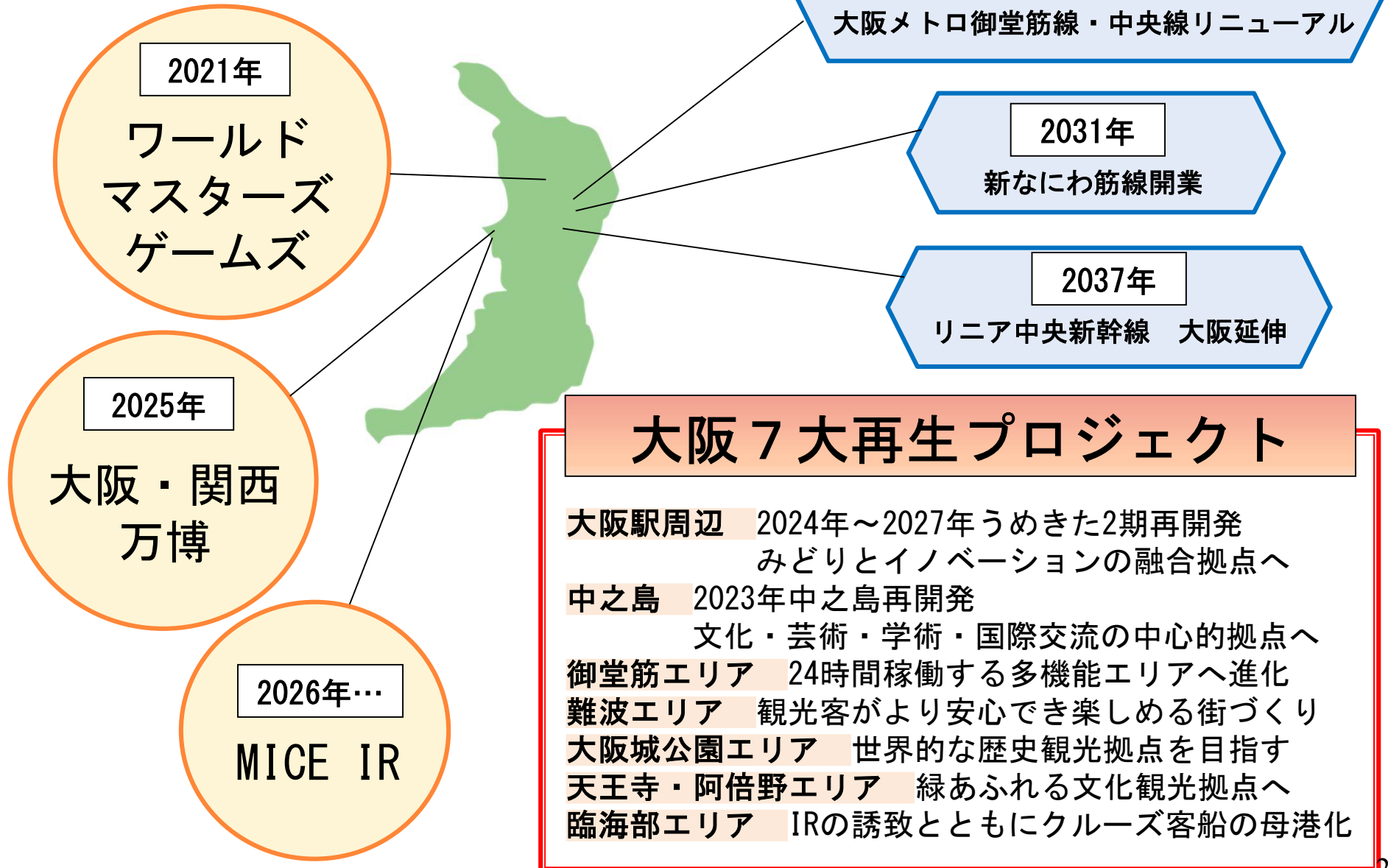


5. 地域に密着した企業活動で、地域活性化や社会貢献を実現します

- ・地公体・行政機関との連携
- ・文化・スポーツ振興による地域の活性化



大阪・関西のこれから



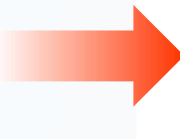
鉄道会社との連携強化



2020年10月

東大阪センター開設

警送拠点を集約化

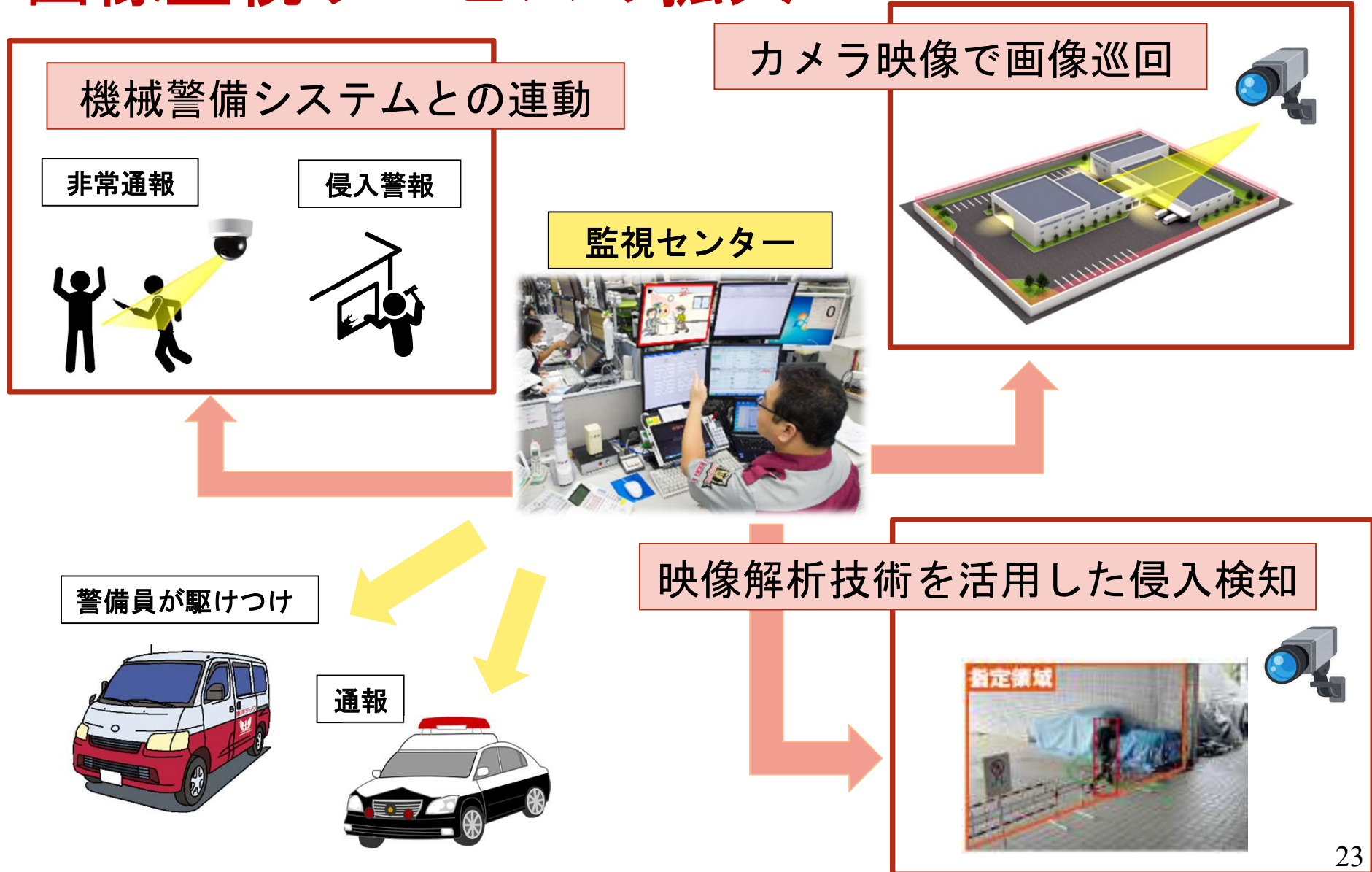


警送拠点の集約化で
業務効率化とコスト削減
新たな地域金融機関の新規獲得へ

敷地面積：761坪
車両収容台数：120台
投資額：17億円
統合効果：年間87百万円

売上高
4.3億円⇒10.9億円

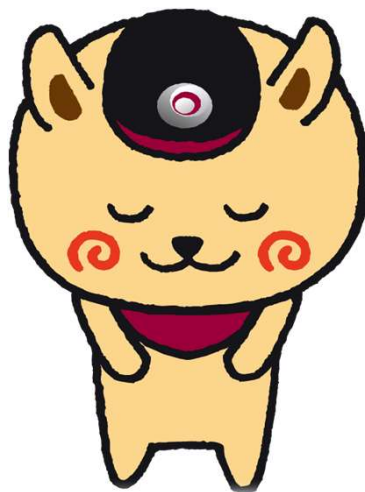
画像監視サービスの拡大



(MEMO)

記載内容に関するご注意

当資料は、あくまでも東洋テック株式会社をより良く理解していただくためのものです。記載されている内容等は、当社が現時点で把握しているデータ等種々の前提に基づいて作成したものであり、記載された将来の計画数値、施策等の実現を確約したり、保証したりするものではありませんので、予めご了承下さい。



人・街・未来をまもる



東洋テック株式会社